

VOC排出削減に関する自主行動計画のフォローアップ結果（2018年度）

1. 自主行動計画参加会社

当会会員企業 34 社（会員会社 101 社中の参加比率は 34%）

カバー率…2000 年度の日本全国のゴム製品製造業の VOC 排出量 2.6 万トン※のおよそ 85% を占める。

※出所：環境情報科学センター発行の「平成 14 年度揮発性有機化合物排出に関する調査報告書」

2. 調査結果

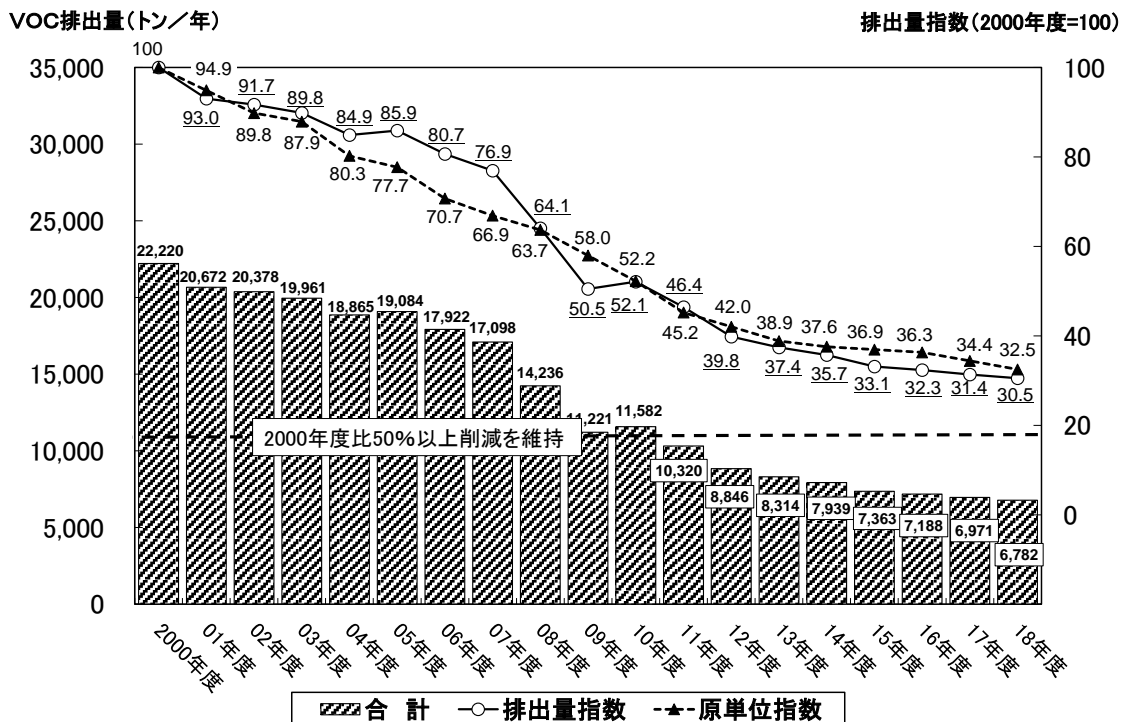
対象 VOC 物質（17 物質合計）の排出量の推移

年度	VOC排出量 (トン/年)	排出量指数	原単位 (トン/ 新ゴム量トン)	原単位指数
2000年度	22,220	100	0.0157	100
2001年度	20,672	93.0	0.0149	94.9
2002年度	20,378	91.7	0.0141	89.8
2003年度	19,961	89.8	0.0138	87.9
2004年度	18,865	84.9	0.0126	80.3
2005年度	19,084	85.9	0.0122	77.7
2006年度	17,922	80.7	0.0111	70.7
2007年度	17,098	76.9	0.0105	66.9
2008年度	14,236	64.1	0.01	63.7
2009年度	11,221	50.5	0.0091	58.0
2010年度	11,582	52.1	0.0082	52.2
2011年度	10,320	46.4	0.0071	45.2
2012年度	8,846	39.8	0.0066	42.0
2013年度	8,314	37.4	0.0061	38.9
2014年度	7,939	35.7	0.0059	37.6
2015年度	7,363	33.1	0.0058	36.9
2016年度	7,188	32.3	0.0057	36.3
2017年度	6,971	31.4	0.0054	34.4
2018年度	6,782	30.5	0.0051	32.5

※ 集計は、自主行動計画参加会社 34 社のうち、裾切り量が 1 トン以上の 33 社を対象としている。
（一部過去の報告数値を修正）

※ 原単位は、経済産業省の原材料統計の新ゴム量 1 トンあたりの VOC 排出量 (トン) で算出した。

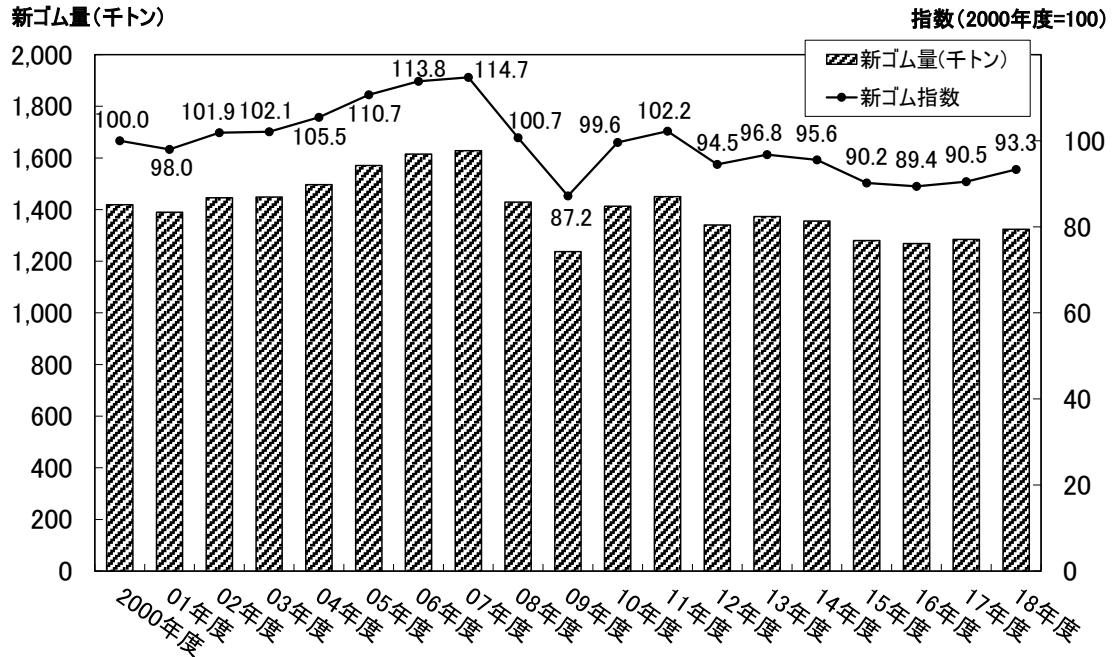
2000 年度～2018 年度の VOC 排出量の推移、2018 年度の削減目標



3. まとめ

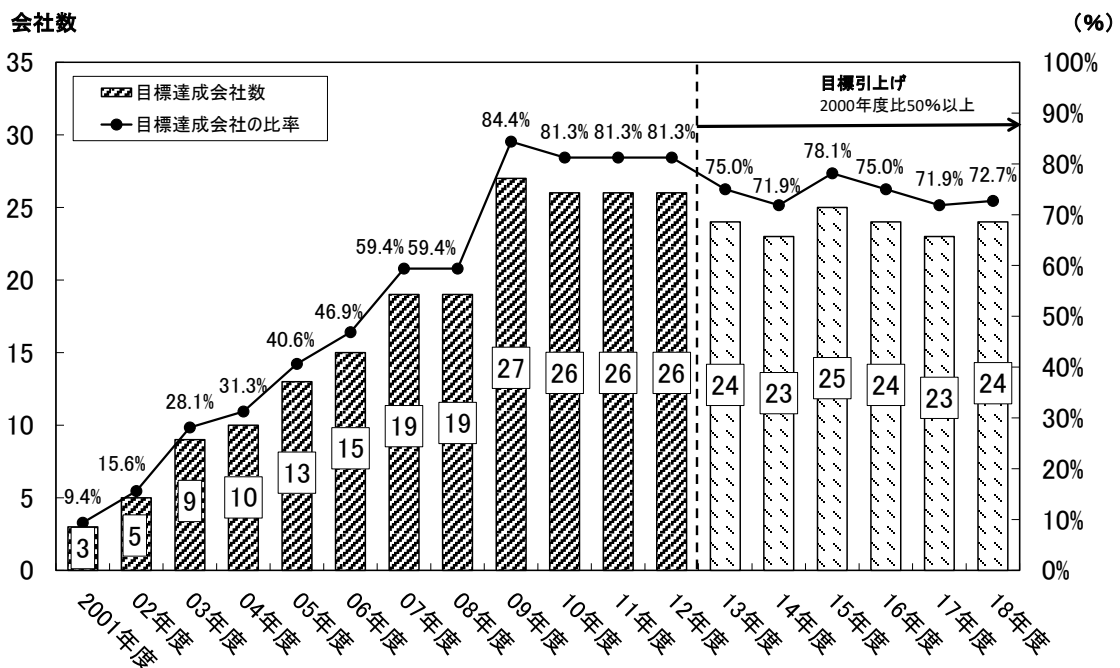
- ① 2018年度のVOC排出量は、6,782トンと2000年度比69.5%の削減となり、目標を19.5pt上回った。
- ② 2018年度の目標達成会社は24社（前年度比+1社）となった。
原単位指数は2000年度比32.5（前年度比-1.9pt）となり、前年と比べ生産量が上がった中でも改善を示している。
- ③ これは、各社が取り組んだ使用量の削減、溶剤の転換・水性化、溶剤の回収・再利用、使用方法の工夫等の結果であり、引き続き、排出量ならびに原単位の削減努力を続けていく。

参考1. 生産量（新ゴム量ベース）の推移



※ 生産量は、経済産業省の原材料統計の新ゴム量による。

参考2. 目標達成会社の推移



※ 各年度における達成会社の比率は、集計対象（裾切り量1トン以上）33社に対する比率で算出している。

※ 2018年度の目標達成会社数は、前年度23社から24社となった（旧目標ベースでは、28社が達成）。

以上